

日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年 3月29日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-091492

出 願 人  
Applicant(s):

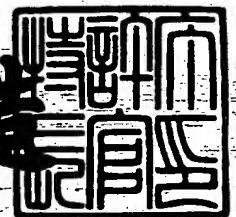
ノーリツ鋼機株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月16日

特 許 庁 長 官  
Commissioner  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3008852

【書類名】 特許願

【整理番号】 T100041800

【提出日】 平成12年 3月29日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04N 5/765

【発明の名称】 写真プリントシステム

【請求項の数】 4

【発明者】

【住所又は居所】 和歌山県和歌山市梅原579番地の1 ノーリツ鋼機株式会社内

【氏名】 野崎 岩夫

【特許出願人】

【識別番号】 000135313

【住所又は居所】 和歌山県和歌山市梅原579番地の1

【氏名又は名称】 ノーリツ鋼機株式会社

【代理人】

【識別番号】 100107308

【住所又は居所】 大阪府大阪市北区豊崎5丁目8番1号

【弁理士】

【氏名又は名称】 北村 修一郎

【電話番号】 06-6374-1221

【選任した代理人】

【識別番号】 100107478

【住所又は居所】 大阪府大阪市北区豊崎5丁目8番1号

【弁理士】

【氏名又は名称】 橋本 薫

【電話番号】 06-6374-1221

【選任した代理人】

【識別番号】 100112933

【住所又は居所】 大阪府大阪市北区豊崎5丁目8番1号

【弁理士】

【氏名又は名称】 前井 茂樹

【電話番号】 06-6374-1221

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 049700

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9808731

【包括委任状番号】 9808732

【包括委任状番号】 9913604

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 写真プリントシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像情報を信号経路を介して複数のプリント装置に転送してプリントを行わせる処理装置を備えた写真プリントシステムであって、

前記処理装置が、複数の画像情報をオーダ単位で管理する管理処理を行うと共に、複数のオーダの画像情報のプリントを行う際には、複数のプリント装置に対して夫々のプリント装置が担当するオーダを割り当てた状態で画像情報を振り分けて転送する振分処理を行うよう構成されている写真プリントシステム。

【請求項 2】 前記処理装置の振分処理が、複数のオーダ夫々に優先順位を設定すると共に、前記複数のプリント装置のうちプリント用データを受信可能な状態のものに対して優先順位の高いオーダの画像情報の転送を行うよう処理形態が設定されている請求項 1 記載の写真プリントシステム。

【請求項 3】 前記複数のプリント装置のデータ記憶装置に対して、対応するオーダのプリント用データをコマ単位で分割して、そのデータ記憶装置に保存できるコマ数のデータ量ずつ転送するよう前記振分処理の処理形態が設定されている請求項 1 又は 2 記載の写真プリントシステム。

【請求項 4】 プリント可能な画像情報が 1 オーダの画像情報であるときに、複数のプリント装置がプリント可能な状態にある場合には、そのオーダのコマの画像情報を複数のプリント装置に対して分散して転送するよう設定可能に前記処理装置の処理形態が設定されている請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の写真プリントシステム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、画像情報を信号経路を介して複数のプリント装置に転送してプリントを行わせる処理装置を備えた写真プリントシステムに関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

上記のように構成された写真プリントシステムとして、画像処理が可能な処理装置と複数のプリント装置とを通信ケーブル等の信号経路を介して接続することによって、処理装置から画像情報をプリント装置に転送してプリントを行うものが考えられる。そして、このシステムでプリントを行う場合には処理装置の側から人為的にプリント装置を選択して画像情報を転送する操作形態となる。

#### 【0003】

##### 【発明が解決しようとする課題】

多くの枚数のプリントを行うことを考えると、複数のプリント装置に対して画像情報を振り分けて送ることが処理時間を短縮するものとなる。しかし、この振り分けを行う際に、オペレータが人為的な操作を行うものでは、プリント装置の状態を判別し、プリントが終了したものをオペレータが把握して、そのプリント装置に対して画像情報を転送する操作をプリントが終了するまで繰り返して行う必要があることから、手間が掛かり過ぎるばかりでなく、振り分け操作に時間的な遅れを生じたり、オペレータがプリント処理の優先順位を誤る等、適正な振り分け処理が行われないこともあり改善の余地がある。

#### 【0004】

特に、近年急速に普及しはじめているデジタルカメラで撮影された画像情報のプリント処理を考えると、このプリント処理をDP店で行う場合にはデジタルカメラで撮影された画像情報を保存した記憶媒体を店頭で受付けてプリント処理を行うことになるが、DP店に複数のプリント装置が備えられていても多量の記憶媒体を受付けた場合には、人為的にプリント装置を選択する操作に時間を要するばかりでなく、適正な順序で適正な振り分けを行うことが困難になる。更に、このように記憶媒体からプリントを行う場合には、オーダー番号を付する等の処理によって1つの記憶媒体に保存された複数の画像情報のプリントを一纏めに管理する必要があることから、処理が煩雑となり短時間でプリント処理を終了できないことも想定される。

#### 【0005】

本発明の目的は、オペレータが煩雑な操作を行うことなく複数のプリント装置を管理してプリントを行い得るシステムを合理的に構成する点にある。

## 【 0 0 0 6 】

## 【課題を解決するための手段】

本発明の第1の特徴（請求項1）は、画像情報を信号経路を介して複数のプリント装置に転送してプリントを行わせる処理装置を備えた写真プリントシステムにおいて、前記処理装置が、複数の画像情報をオーダ単位で管理する管理処理を行うと共に、複数のオーダの画像情報のプリントを行う際には、複数のプリント装置に対して夫々のプリント装置が担当するオーダを割り当てた状態で画像情報を振り分けて転送する振分処理を行うよう構成されている点にあり、その作用、及び、効果は次の通りである。

## 【 0 0 0 7 】

本発明の第2の特徴（請求項2）は請求項1において、前記処理装置の振分処理が、複数のオーダ夫々に優先順位を設定すると共に、前記複数のプリント装置のうちプリント用データを受信可能な状態のものに対して優先順位の高いオーダの画像情報の転送を行うよう処理形態が設定されている点にあり、その作用、及び、効果は次の通りである。

## 【 0 0 0 8 】

本発明の第3の特徴（請求項3）は請求項1又は2において、前記複数のプリント装置のデータ記憶装置に対して、対応するオーダのプリント用データをコマ単位で分割して、そのデータ記憶装置に保存できるコマ数のデータ量ずつ転送するよう前記振分処理の処理形態が設定されている点にあり、その作用、及び、効果は次の通りである。

## 【 0 0 0 9 】

本発明の第4の特徴（請求項4）は請求項1～3のいずれか1項において、プリント可能な画像情報が1オーダの画像情報であるときに、複数のプリント装置がプリント可能な状態にある場合には、そのオーダのコマの画像情報を複数のプリント装置に対して分散して転送するよう設定可能に前記処理装置の処理形態が設定されている点にあり、その作用、及び、効果は次の通りである。

## 【 0 0 1 0 】

## 〔作用〕

## 【 0 0 1 1 】

上記第1の特徴によると、画像情報のプリントを行う場合には、処理装置が管理処理によって複数の画像情報をオーダ単位で管理すると共に、振分処理によって複数のプリント装置に対して夫々のプリント装置が担当するオーダを割り当てた状態で画像情報を振り分けて転送するものとなり、オペレータは特別な操作を行わずに済むものとなる。そして、この処理によって得られたプリントはオーダ毎に同じプリント装置から送り出されるのでオーダ毎の管理も容易となる。ここで、オーダとは受け付けた注文の単位であり、例えば、デジタルカメラで撮影され記憶媒体に保存された画像情報を例に挙げると、通常、1オーダとは1つの記憶媒体に保存された複数の画像情報を一纏めにして扱うための単位となる。

## 【 0 0 1 2 】

上記第2の特徴によると、処理装置の振分処理によって複数のオーダに対して優先順位が設定されると共に、このように設定された優先順位の高いものからプリント装置のうちプリント用データを受信可能な状態のものに対して画像情報の転送を行うので、全てのプリント装置の稼働率を高めながら優先順位の高いオーダのものほど早期にプリントを終了できるものとなる。特に、受信可能な状態のものに対してプリント用データの転送を行うので、先のオーダのプリントが完全に終了してからデータを転送するものと比較して、無駄な時間を短縮して能率の高い処理を行えるものとなる。

## 【 0 0 1 3 】

上記第3の特徴によると、プリント装置に備えられたバッファやメモリ等のデータ記憶装置が1オーダの全ての画像情報を保存出来ない容量であっても、そのプリント装置に対応するオーダのプリント用データをコマ単位で分割して、データ記憶装置が保存できる量ずつ転送することにより、例えば、1つのプリント装置に対して対応するオーダの画像情報の全てを送り終えるのを待って次の処理を行うものと比較すると、複数のプリント装置に対して中断することなく画像情報を転送し続けることが可能となる。

## 【 0 0 1 4 】

上記第4の特徴によると、プリント可能な画像情報が1オーダである状況でプ

プリントを行う場合には、処理装置が 1 オーダに含まれる複数のコマの画像情報を複数のプリント装置に分散して転送させるため短時間で複数のコマの画像情報のプリントを行えるものとなる。

【0015】

【発明の効果】

従って、オペレータが煩雑な操作を行うことなく複数のプリント装置を合理的に管理してオーダ単位で迅速なプリントを可能にするシステムが合理的に構成されたのである。又、プリント装置の稼働率を高めるばかりでなく、優先順位の高いオーダを早期に仕上げ得るものとなり、プリント装置のデータ記憶装置の容量が小さいものであってもプリント処理を中断させることがなく、1 オーダだけのプリント処理を行う場合には迅速にプリントを終了できるものとなった。

【0016】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて説明する。

図 1 に示すように、CRT や液晶ディスプレイで構成されるディスプレイ 1、キーボード 2、マウス 3 夫々を備えた汎用コンピュータで成る画像処理装置 4 を備えると共に、この画像処理装置 4 に対してデジタルカメラ 5 で撮影された画像情報を保存するコンパクトフラッシュカードやスマートメディア等の記憶媒体 6 からの画像情報を取り込む入力装置としてのメディアリーダー 7 を備え、又、この画像処理装置 4 と信号経路 L を介して接続する複数のプリント装置 P を備えて写真プリントシステムが構成されている。この写真プリントシステムでは、前記信号経路 L が SCSI バスで構成され、夫々のプリント装置 P には ID 番号が付されている。又、前記プリント装置 P は昇華型のプリントヘッドを本体 8 に内蔵すると共に、カセット 9 にセットされたプリントペーパーに対してプリントヘッドでのプリントを行って排出部 10 に送り出すよう構成されている。

【0017】

この写真プリントシステムでは、画像処理装置 4 においてメディアリーダー 7 から入力された画像情報を画像処理装置 4 に内蔵されたハードディスクやメモリ（図示せず）に保存する処理を行うと共に、このように保存された画像情報の色



補正や明るさ等の補正の処理を行い、又、保存された画像情報をプリント装置 P に転送してプリント処理を行うプログラムがセットされている。

#### 【0018】

このプログラムの概要は図 2 のフローチャートのように示すことが可能である。つまり、初期状態ではディスプレイ 1 に対して図 7 に示す初期メニューを表示し、この表示に従って「画像入力」と「画像補正」と「プリント」との何れかを選択することで対応する処理が行われるものとなっている（#101～#105、#200、#300、#400 ステップ）。又、初期メニューから「画像入力」、「画像補正」、「プリント」夫々のうちの何れかの選択を行う場合にはキーボード 2 やマウス 3 の操作、あるいは、表示画面上に配置されたタッチパネルの操作によって、夫々の表示位置にカーソルを一致させて画面中に表示された「OK」のスイッチを操作、つまり、「OK」の位置にカーソルを一致させてキーボード 2 の所定のキーの操作やマウス 3 の操作とする形態となる。

#### 【0019】

前記「画像入力」の処理が選択された場合には、図 3 のフローチャートに示される処理が実行される。つまり、図 8 に示すように、記憶媒体 6 をメディアリーダー 7 にセットすべき旨のメッセージの表示を行い、セットが確認された後にファイルを作成し、このファイルに対して自動的にオーダ番号を付する処理を行う（#201～#204 ステップ）。又、ファイルに対してオーダ番号を付する際には図 9 に示すメッセージの表示を行ってオペレータが任意に設定された名称等をキーボード 2 から入力する処理の選択も可能である。次に、メディアリーダー 7 に対してセットされた記憶媒体 6 の画像情報を画像のコマ番号の順番に従って 1 コマずつ読出し、前述のように形成されたファイルで管理される状態でハードディスクや画像処理装置 4 のメモリに対して保存する処理を全てのコマの画像情報を保存し終えるまで行い、保存が完了すると完了したことを示すメッセージをディスプレイに表示するものとなっている（#205～#207 ステップ）。又、ファイルには前述したようにファイルを特定するためのオーダ番号やオーダ名が付される他に、コマ数（画像数）や、ファイルを形成した日時や、ファイル全体のデータ量（通常はバイト数）等の情報がファイルのヘッダー等の領域に保存さ

れる。この保存処理が完了すると、ディスプレイ 1 の表示画面は図 7 の画面表示に戻るのであるが、画像処理装置 4 は、保存された画像情報からプリント装置 P に出力する画像情報をバックグラウンドで作製する。このプリント出力用の画像情報も前記ファイルに付されたオーダ番号に基づいてオーダ毎に纏められる。

#### 【 0 0 2 0 】

前記「画像補正」の処理が選択された場合には、図 4 のフローチャートに示される処理が実行される。つまり、ハードディスクやメモリに保存されたファイルの一覧を表示する（# 3 0 1 ステップ）。この表示では図 1 0 に示すように先に保存したものに対して後に保存したものより小さい番号を付した状態でファイル名を表示するものであり、この一覧はスクロールにより全てのファイルを表示できるものとなっている。次に、この一覧の中から補正を行う対象のファイルをカーソルを一致させることや、ファイルの番号をキーボードから入力する操作、あるいは、前記タッチパネルからの操作によって指定することで指定されたファイルで管理される複数の画像情報を図 1 1 に示すようにサムネイルの形式で表示し、更に、補正を行う画像情報を表示された画像中から、同様の操作で指定した場合には同図に示す補正ウインドウを開き、このウインドウ中の表示に基づく設定に従って処理を行うものとなっている（# 3 0 2 ～ # 3 0 7 ステップ）。この「画像補正」によって画像情報が補正された場合には、対応するプリント出力用の画像情報が補正される。

#### 【 0 0 2 1 】

前記「プリント」の処理が選択された場合には、図 5 のフローチャートに示される処理が実行される。つまり、ハードディスクやメモリに保存されたファイルの一覧をディスプレイ 1 に表示すると共に、このように表示されたファイル夫々に対し、必要に応じてプリント設定情報の入力を行う（# 4 0 1、# 4 0 2 ステップ）。具体的にはディスプレイ 1 に対して図 1 2 に示す形態でファイルの一覧が表示され、このように一覧に表示されたファイルは、図 1 3 に示す如くプリントの優先順序を決める「優先番号」、ファイルを特定する「ファイル番号」（ファイル名）、プリントすべきコマを指定する「プリント指定コマ」、プリントサイズを指定する「プリントサイズ」、プリントする枚数「プリント枚数」、

「プリント装置のID番号」が保存されるものとなっている。又、優先番号はメディアリーダー7で入力された順序を表すものであるが、プリントする際の優先順序を変更する場合には、マウス3の操作でドラッグする等の操作で欄中の表示を入れ替えることで済み、必要がある場合にはファイル番号（ファイル名）の変更も可能であり、プリント指定コマは初期状態「全コマ」に設定されているが必要に応じて任意のコマについて任意の枚数を設定することが可能であり、プリントサイズは初期状態で「標準」に設定されているが必要に応じて任意のサイズを設定することが可能であり、プリント枚数は初期状態で「各1枚」に設定されているが必要に応じて任意の枚数を設定可能となっている。尚、このファイルの一覧はスクロールにより全てのファイルの表示を行えるものとなっている。

#### 【0022】

次に、図12に示すように、ディスプレイ1に表示された「実行」ボタンを操作した場合には、空いている（プリント用データ受信可能状態<Ready状態>）プリント装置Pの有無を判別し、空いているプリント装置Pが存在する場合には、ファイルに対応するプリント装置PのID番号を指定してプリント装置Pの振り分けを行った後にプリントを実行し、全てのファイルの画像情報のプリントが終了するまでプリント処理が継続されるものとなっている（#403～#406ステップ）。又、プリント装置Pの振り分けでは（#404ステップ）では、空いているプリント装置Pが1台だけである場合には、そのプリント装置Pに対して（ID番号を指定して）優先順位が最も高いファイルをセットし、空いているプリント装置Pが複数台である場合には、夫々のプリント装置Pに対して優先順位の高いファイルからオーダの割り当てを行うものとなっている。

#### 【0023】

画像処理装置4からプリント装置Pへの画像情報の転送は、プリント装置Pに備えられているバッファやメモリ等のデータ記憶装置の容量を考慮して一度に転送する画像情報の量（枚数・コマ数）が設定される。そして、本発明の実施の形態におけるシステムのプリント装置Pはデータ記憶装置としてバッファを備えるものの標準サイズの画像情報を2枚分（2コマ分）の容量であるので、プリントを実行する際には（#405ステップ）では、図6のフローチャートに示すよう

に、夫々のプリント装置Pに対して割り当てたオーダの2画面分の前記プリント出力用の画像情報の転送を順次行い、次の2画面分の画像情報についても、図6に示す同じ処理を繰り返して行い各オーダの画像情報を転送する。各プリント装置Pでは画像情報を受け取ると直ちにプリントを開始する。そして、各オーダのプリントの最後にインデックスプリントの画像情報の転送を行ってインデックスプリントを行い、次に、プリント装置Pに対応するファイルの全ての画像情報のプリントが終了した場合には、プリントが終了したものの有無を判別し、終了したものが存在する場合には、そのプリント装置Pを特定するための「空き」情報をセットする処理を行い、次のオーダの割り当てを可能とするものとなっている(#405a~#405dステップ)。

#### 【0024】

このように本発明の写真プリントシステムでは、1つの画像処理装置4で複数の画像をファイル形式で管理する管理処理と、このように管理される画像情報をオーダ単位でプリント装置Pに振り分ける振分処理とを行えるので、該画像処理装置4に保存された画像情報のプリントを複数台のプリント装置Pを用いてプリントする場合でも、複数のプリント装置Pを人為的に選択する操作を特別に行わずとも、プリント装置Pに空き状態(停止状態)を発生させることなく能率の良いプリントを行わせるものとなるばかりでなく、1つの記憶媒体6を1つのファイルに対応させ、しかも、プリントを行う際にはファイルとプリント装置Pとを対応させるので1つのオーダを1台のプリント装置Pで纏めてプリントすることになりオーダの管理が容易となっている。又、予め設定された優先順位に従ってファイル単位でプリントを行うので、プリントを行う以前に優先順位を設定しておくだけで必要とする画像情報を早期にプリントして依頼主に手渡しすることが可能になり、しかも、ディスプレイ1表示された一覧に対してオーダとプリント装置Pとの関係が表示されるのでプリント終了時に仕上がったプリントをオーダ単位で管理する際の扱いも容易にする。又、オーダの画像情報を、夫々のオーダに対応するプリント装置Pのバッファに対してコマ単位に分割してバッファが保存できる量ずつ順次転送する処理を行うことから、プリント装置Pのバッファの容量が小さいものでありながらプリント処理を中断させないで済むものとなって

いる。

【0025】

〔別実施の形態〕

本発明は上記実施の形態以外に、例えば、以下のように構成して実施することも可能である。実施の形態と同じ機能を有するものには実施の形態と共通する番号・符号を付した。

【0026】

図14に示すように、デジタル画像のプリントを行えるプリント装置Pを備えないDP店Sの端末Aでデジタルカメラの記憶媒体6を受け付けた場合に、この端末Aに記憶媒体6の画像情報を入力すると共に、この画像情報を近隣の他の店Tや特定のサービスセンタUなどに設置されたプリント装置Pに対してインターネットB、及び、サーバーCを介して転送してプリントを行わせるよう通信系を形成することも可能である。そして、この通信系のうち、サービスセンタUのサーバーCが本発明の処理装置に対応し、このサービスセンタUのサーバーCと複数のプリント装置Pと、これらに画像情報を送る信号経路Lで写真プリントシステムが構成される。又、この通信系でプリントを行った場合には、DP店Sから転送する画像情報に対してDP店を特定し得る情報を添付しておくことにより、プリントの仕上がりをバイク便や宅配サービスを利用してプリントを受け付けたDP店Sに送る処理を行うことが可能となる。つまり、この構成によってデジタル画像のプリントを行えるプリント装置Pを設置しない小規模なDP店でも、通信の端末を備える程度の設備だけでプリントサービスを行えるものとなり、デジタル画像のプリントが可能なプリント装置Pを設置したDP店において処理能力を超えた多量のオーダーを受けた場合でも、無理なく処理を行うことを可能にするものとなる。

【0027】

又、本発明では、実施の形態に記載したように複数のオーダーを複数のプリント装置Pに振り分けてプリント処理するモードの他に、オーダーが1つだけであり、複数のプリント装置がプリント可能な状態にある場合に、そのオーダーのプリント用データを複数のプリント装置に対して分散して転送するモードでの処理を行う

よう処理装置を構成することも可能である。そして、このように処理形態を設定することにより、オーダの画像情報のプリントを短時間で終了させ、能率の高い処理を行えるものとなる。

【0028】

又、本発明ではプリントペーパーの裏面に対しオーダ番号の印刷を行う等、バックプリントを行えるプリント装置を用いることでオーダの管理を一層確実にすることが可能であり、又、プリント装置として銀塩印画紙にプリントを行う構造のものを用いることが可能であり、画像情報として写真フィルムの画像情報をスキャナーでデジタル信号化したものを処理するものに適用することも可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】

写真プリントシステムの全体図

【図2】

基本的な処理動作を示すフローチャート

【図3】

画像入力ルーチンのフローチャート

【図4】

画像補正ルーチンのフローチャート

【図5】

プリント処理ルーチンのフローチャート

【図6】

プリント実行ルーチンのフローチャート

【図7】

初期メニューの画面を表す図

【図8】

画像入力処理の初期に表示される画面を表す図

【図9】

ファイル名入力のための画面を示す図

【図 1 0】

補正処理時にファイルの一覧を表示した画面を示す図

【図 1 1】

補正処理時の画面を示す図

【図 1 2】

プリント処理時にファイルの一覧を表示した画面を示す図

【図 1 3】

プリント処理時に表示されるファイルの構造を示す図

【図 1 4】

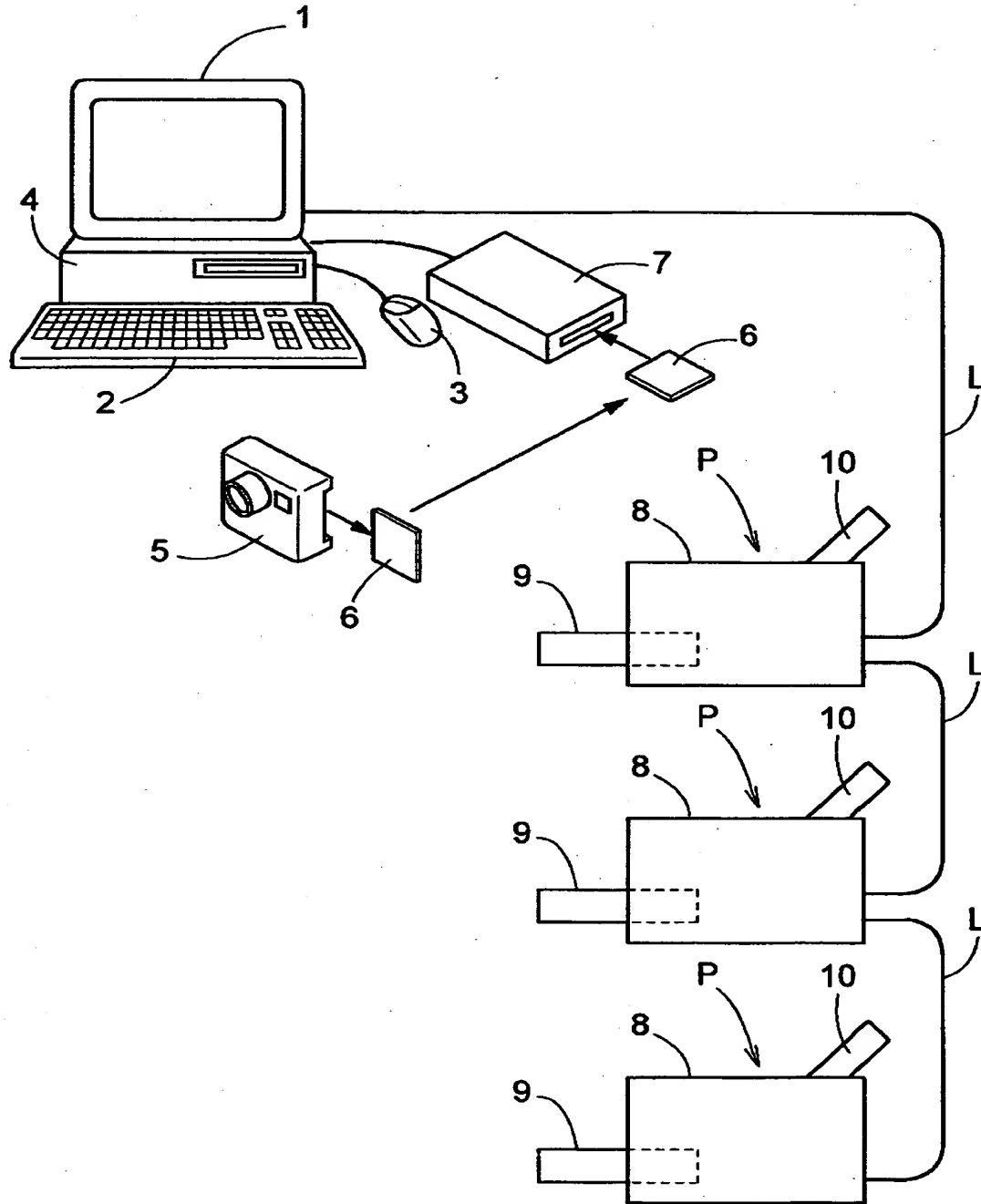
別実施の形態の構成を示す図

【符号の説明】

4	処理装置
5	デジタルカメラ
6	記憶媒体
L	信号経路
P	プリント装置

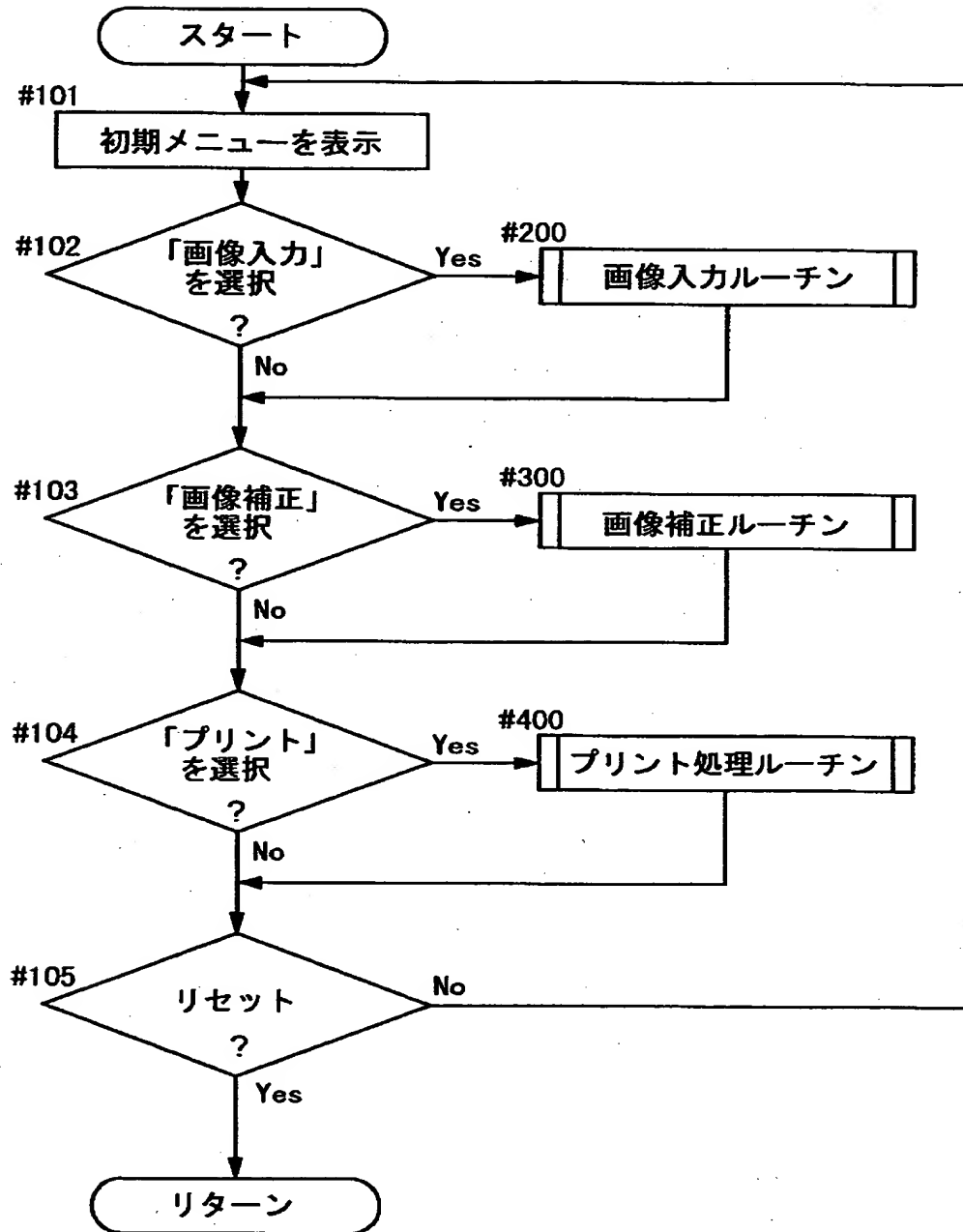
【書類名】 図面

【図 1】

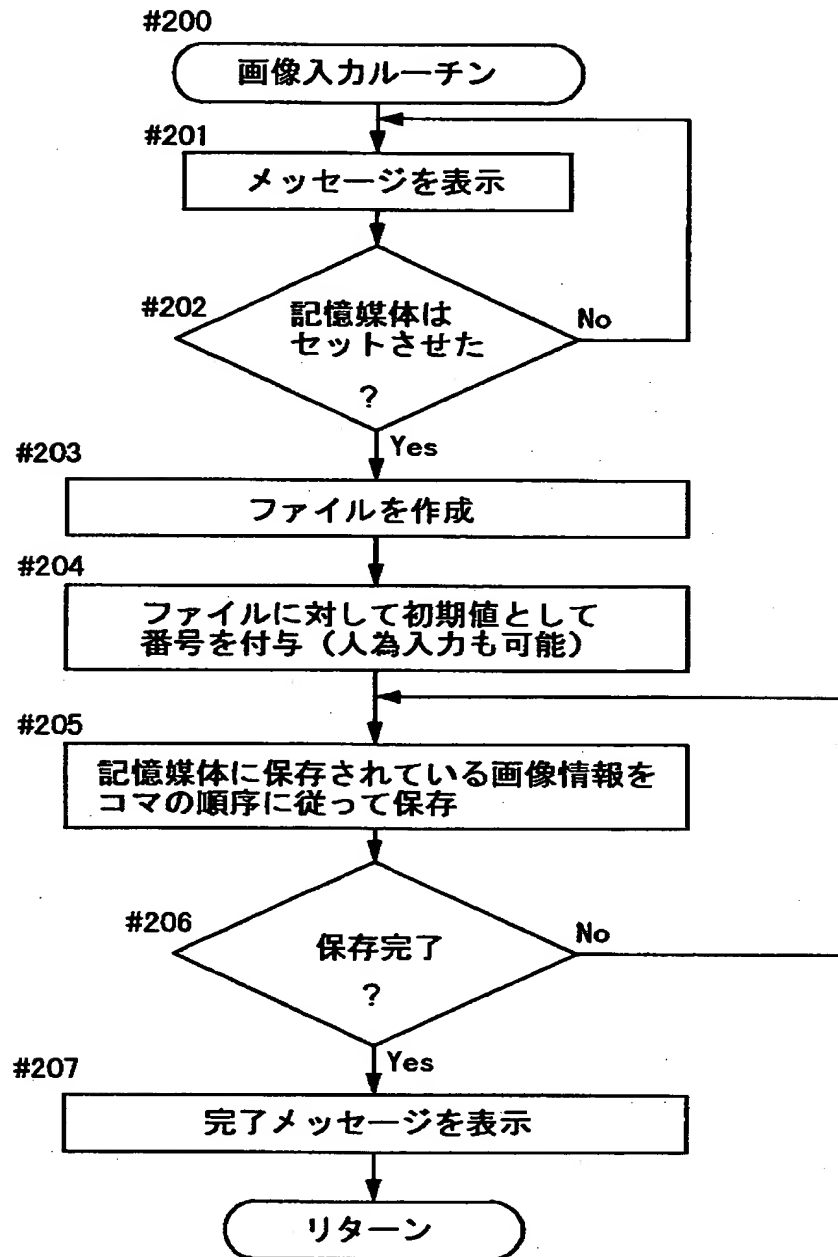




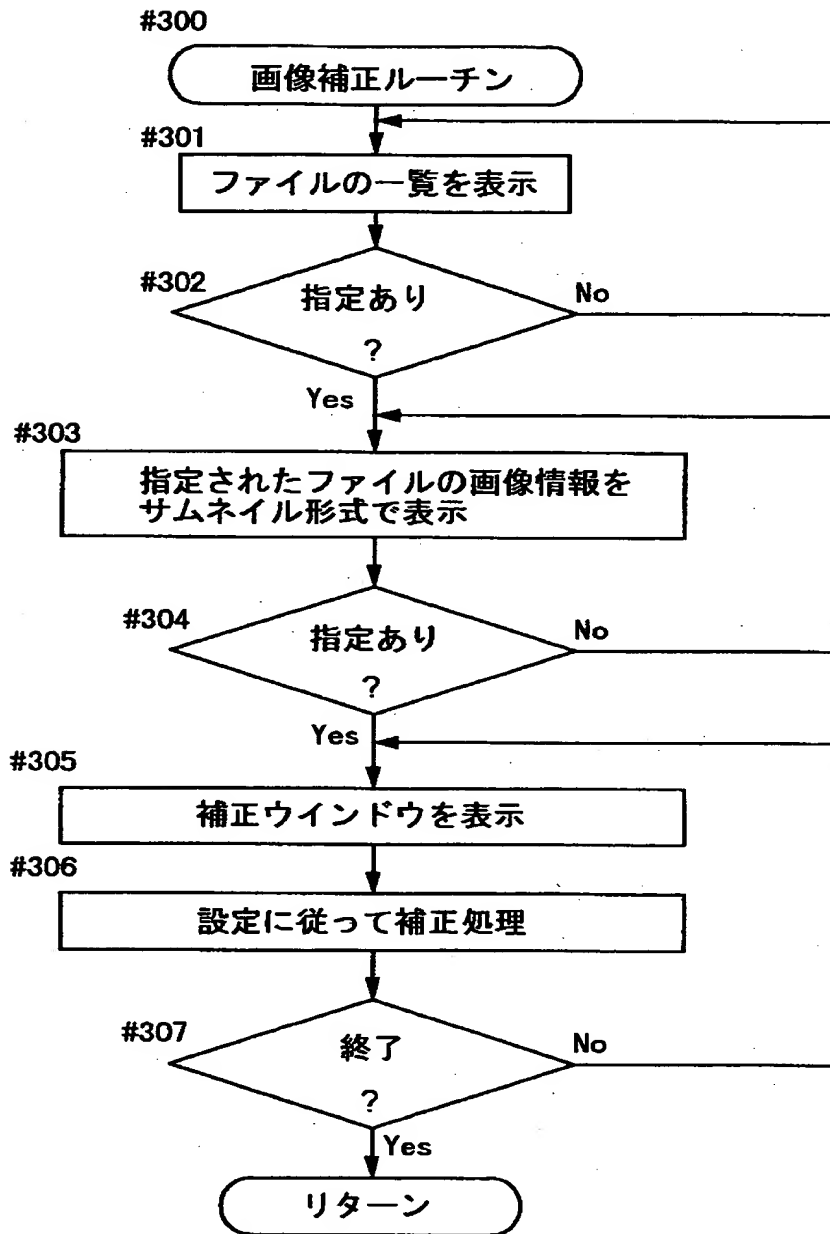
【図 2】



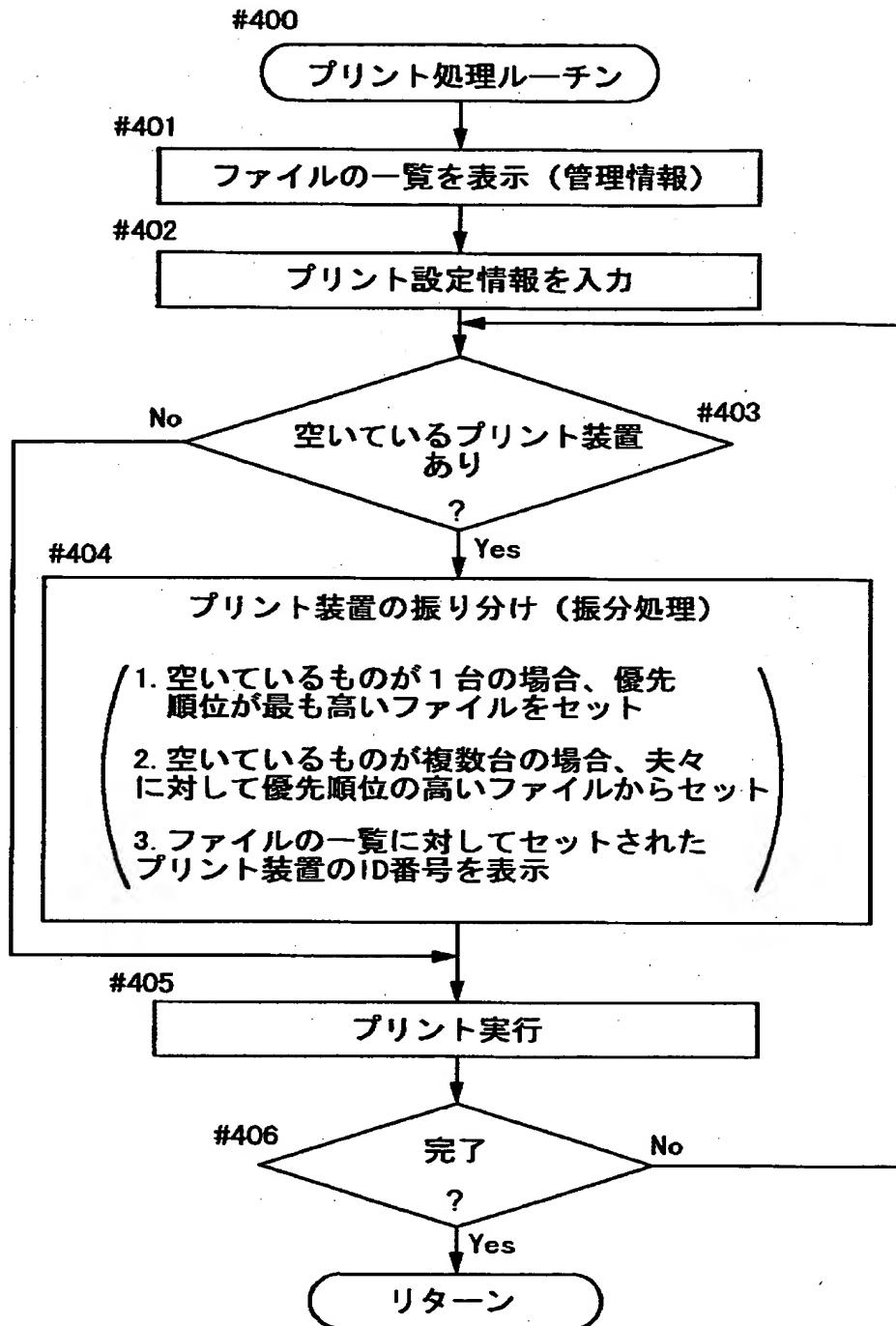
【図 3】



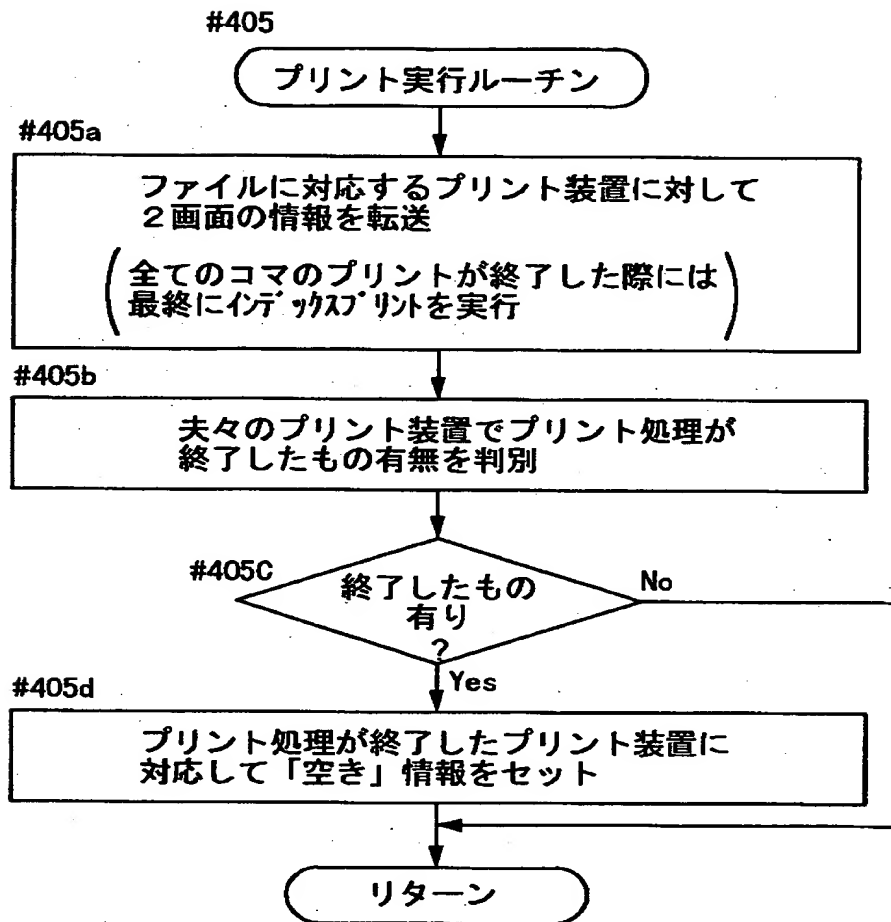
【図 4】



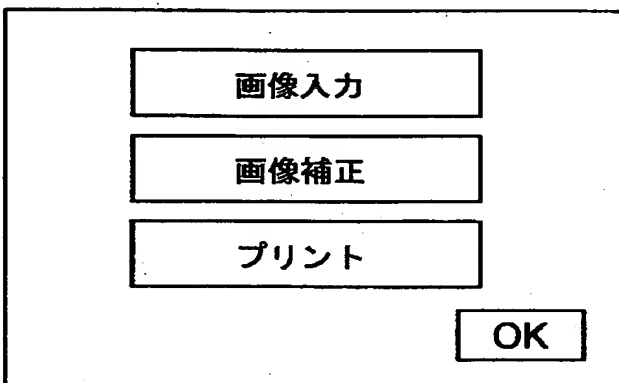
【図 5】



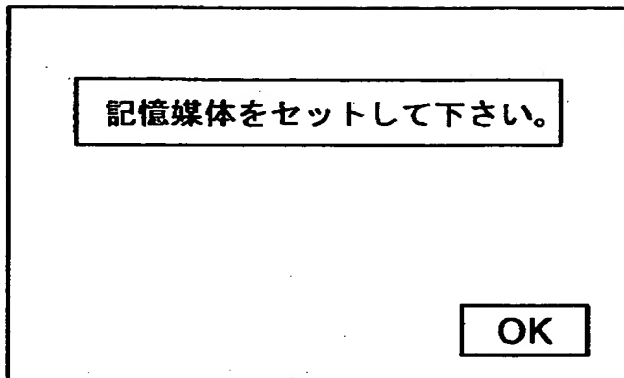
【図 6】



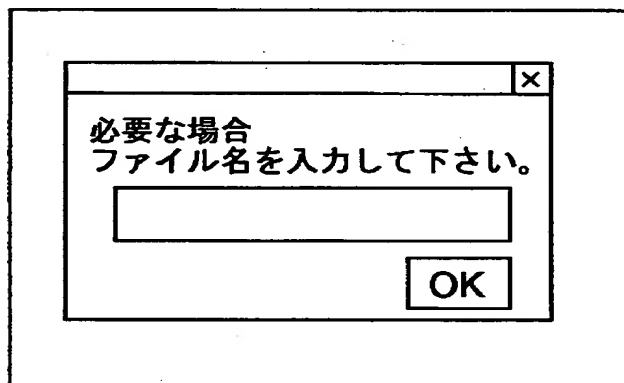
【図 7】



【図 8】



【図 9】



【図 10】



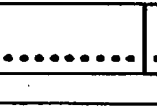
補正を行うファイルを指定して下さい。

1		▲ ▼
2		
3		
4		
5		
6		

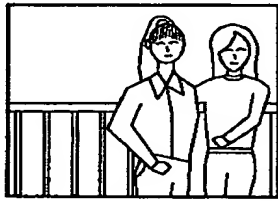
OK

【図 11】

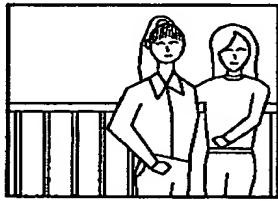
◀
▶

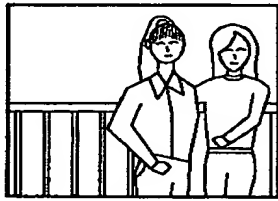
✕



明るさ



コントラスト



シャープ

C

M

Y

OK

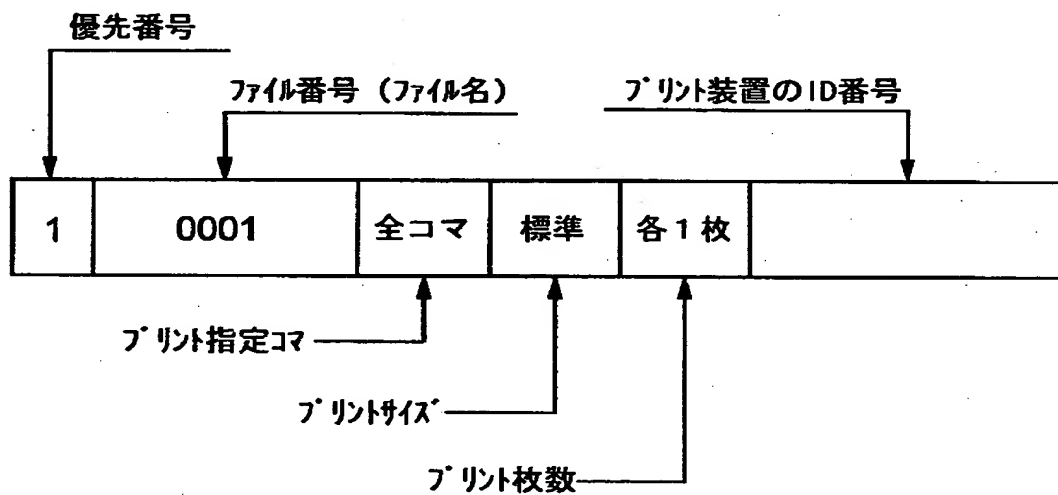
【図12】

プリント処理

1						▲
2						
3						
4						
5						
6						▼

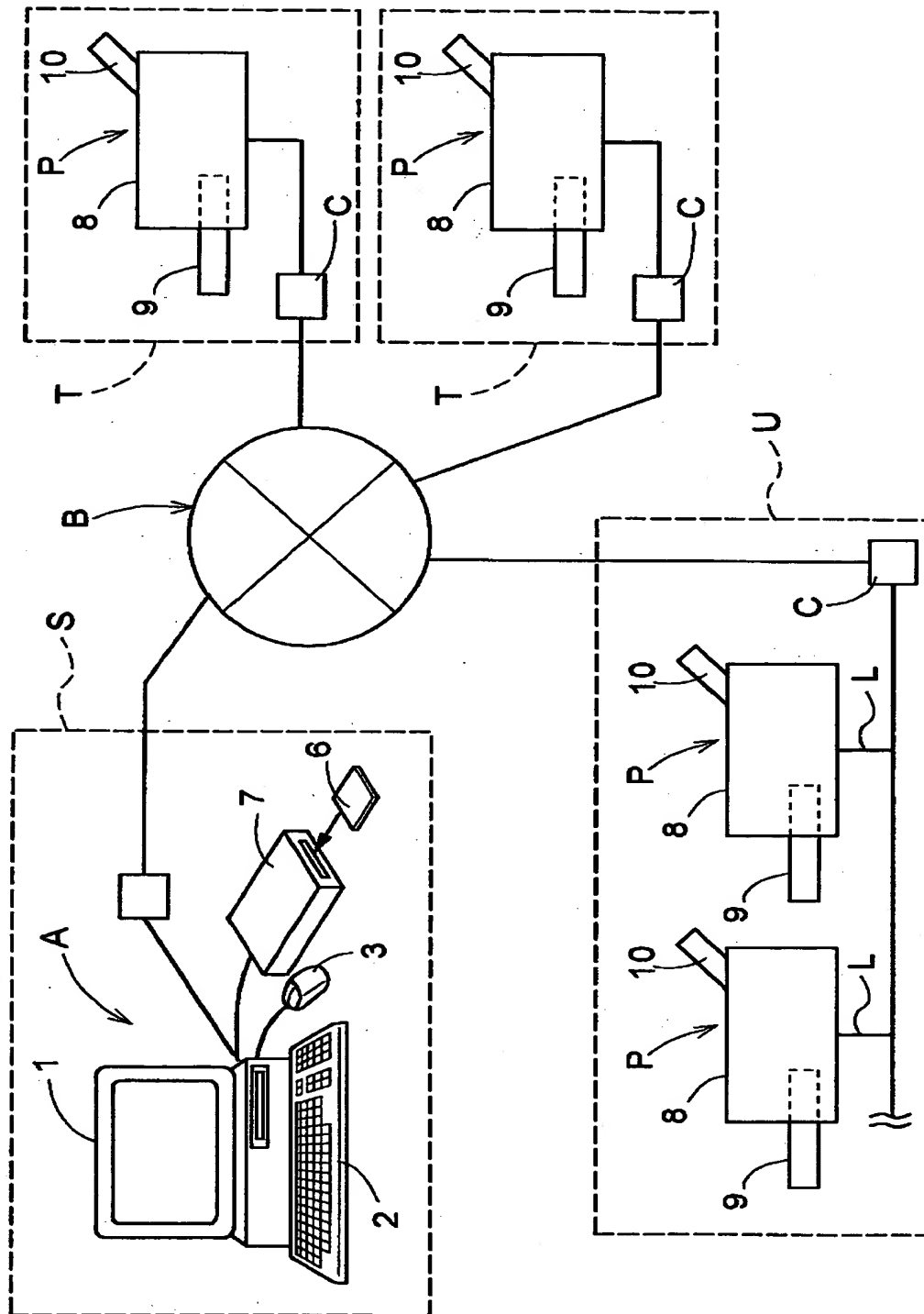
実行

【図13】





【図14】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 オペレータが煩雑な操作を行うことなく複数のプリント装置を管理してプリントを行い得るシステムを合理的に構成する。

【解決手段】 デジタルカメラ 5 で撮影され記憶媒体 6 に保存された画像情報を画像処理装置 4 に保存し、このように保存された画像情報を記憶媒体 6 に対応するオーダ単位で管理すると共に、このようにオーダ単位で管理される画像情報を、オーダと複数のプリント装置 P との何れかとを対応させて転送することでプリントを行う。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000135313]

1. 変更年月日 1990年 8月30日  
[変更理由] 新規登録  
住 所 和歌山県和歌山市梅原579番地の1  
氏 名 ノーリツ鋼機株式会社